

(別紙1)

事業報告書

事業名	人生100年「与生」を自分らしく生きるプロジェクト
申請分野	団体指定寄附・分野指定寄附（高齢者分野）
目的	<p>※事業がどのように対象者・利用者の利便性の向上や支援につながったかなど、事業の目的を記載してください。</p> <p>超高齢化社会の抱える課題である、介護（認知症）予防・終活の正しい知識を身につけるための教室やセミナーを開講し、また単身世帯の不安解消のための居場所を設けることで、高齢者が人生100年時代の「与生」（与えられた時間）を自分らしく過ごすために、一歩踏み出すきっかけにつながった。</p>
事業実施の地域及び対象者	<p>※実施する事業内容の対象地域、対象者数について記載してください。</p> <p>地域：主に香川県 対象者：主に高齢者とその家族、事業によっては関心のある人全般</p>
具体的な事業内容	<p>※実施した事業内容について、具体的に記載してください。</p> <p>①健康寿命を延ばすための支援事業 対象者：高齢者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域での介護（認知症）予防教室の実施（事業前予定10カ所） →全3回：チラシ掲載8カ所+追加1カ所=計9カ所 →単発開催：3カ所 ※申請時は1か所につき全3回実施する計画だったが、3回実施が難しい会場もあり、なるべく多く実施するべく開催場所の要望に応えるため、単発依頼で実施する箇所も追加した。 ・介護（認知症）予防に関する講演会の開催（事業前予定5カ所） →チラシ掲載3カ所+追加4カ所=計7カ所 <p>②幸せなエンディング（終活）サポート事業（事業前予定5カ所） 対象者：高齢者、高齢者の家族ほか終活に関心のある人全般</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エンディングノートを使った実践的な書き方や、終活を考える講座の開催 →チラシ掲載3か所+事前実施1カ所=計4カ所 →単発開催：2か所 ※参加者から徴収するエンディングノート代金が、申請前実施の箇所があること、会場側の一部負担など会場ごとに事情がことなるため、また総コストからの逆算の結果、一律での徴収になつていない。（300円～500円） ・これから終活を考える人のための事例集小冊子作成 ※9月より配布予定でスケジュールを立てていたが、担当者の諸事情（家族の介護や本人のコロナ感染）により完成が遅れた。

	<p>③介護予防・終活に関わる人材育成事業 対象者：介護予防・終活支援活動をしたい人</p> <ul style="list-style-type: none"> 介護予防・終活サポーター養成講座の実施（事業前予定 6 カ所） <ul style="list-style-type: none"> →チラシ掲載 4 カ所+事前実施 1 カ所=5 カ所 →単発開催：2 カ所 昨年度受講者向けフォローアップ研修（事業前予定 2 カ所） <ul style="list-style-type: none"> →1 カ所 <p>※各会場と打ち合わせをする中で、昨年の 4 講座までが実施回数として限界で、こちらの希望の 6 謲求実施が難しいことがわかった。（会場をこちらで押さえる方向で交渉もしてみたが、他との兼ね合いもあり断念）当初予定から前年と同回数に変更するに至った。</p> <p>また、補習講座やフォローアップ講座も同様に、追加の日程や会場を押さえることが不可能だったために、予定の回数をすべて実施することができなかった。これは、来年度実施回数を考える上で反省と学びになった。</p>
事業実施の効果	<p>④おひとりさまの寄り愛カフェ事業 対象者：お一人暮らしの高齢者または、高齢夫婦世帯</p> <ul style="list-style-type: none"> 老後の暮らしについての相談や、「老後の備え」についての学び、お互いに交流できる場を提供するカフェの運営（事業前予定 5 回） <ul style="list-style-type: none"> →チラシ掲載分 1 回中止のため 4 回+追加 1 回=計 5 回 <p>※当初はコミュニティセンターで実施する予定であったが、コロナ感染拡大により、より広い会場への変更を行った。</p> <p>※本来の目的以外の不特定多数の自由参加での定員オーバーを防ぐため、参加者の参加費（お茶代）を 100 円→200 円へ変更した。</p> <p>※カフェの認知度を上げるため、10/15 のみカフェ内容にプラスしたイベントを実施。</p> <p>●事業実施期間は、コロナ感染者数の増加傾向にあったため、講師・参加者双方の安全のため抗原検査キットを追加購入し、各講座へ出向く講師に対して、講座前に抗原検査を実施してもらった。</p>
備考	<p>※事業の実施がどのように今後の法人活動の活性化や基盤強化につながるのかを具体的に記載してください。</p> <p>各事業それぞれの実施後のアンケートからも、事業継続の必要性を強く感じた。地域の高齢者やおひとりさまに対するニーズに応えることで、当法人の知名度や信頼性が高まり、今後も介護予防に関する事業やプログラムの開発・提供を進めることができる。そして、こういった事業を継続的に行うことは、組織の安定性や社会的意義の実現が可能になる。</p>
	<p>※その他、特にPRしたいこと等があれば記載してください。</p>

(注)枠内に記入できない場合は、枠を広げて記入ください。A4版であれば、複数枚になっても結構です。

(別紙2)

事業実施のスケジュール

年 月	活動内容	対象者	参加者数
令和4年 4月～5月 5月～7月 8月 ～3月	①健康寿命を延ばすための支援事業 ・地域での介護（認知症）予防教室の実施 昨年度の内容の精査・検討、実施回数など決定 日程調整、開催場所の選定 チラシ作成・告知 予防教室、講演会実施 ※詳細はチラシおよび実績一覧01を参照	高齢者	予防教室 のべ586名 講演会 119名
令和5年 3月	アンケート集計結果分析・見直し検討		
令和4年 5月 6月～8月 8月 9月 ～2月	②幸せなエンディング（終活）サポート事業 ・エンディングノートを使った実践的な書き方や、終活を考える講座の開催 昨年度の内容の精査・検討、実施回数など決定 日程調整、開催場所の選定 チラシ作成・告知 エンディングノート発注 終活セミナー実施 ※詳細はチラシおよび実績一覧02を参照	高齢者、 高齢者の家族 ほか終活に関心のある人全般	
令和5年 3月	アンケート集計結果分析・見直し検討 ・これから終活を考える人のための事例集小冊子作成		のべ402名
令和4年 10月 11月～12月	小冊子の内容構成についての打合せ 原稿依頼、修正		
令和5年 1月 2月	原稿完成・発注作業 小冊子完成→来年度以降配布実施		

(別紙2)

事業実施のスケジュール

年月	活動内容	対象者	参加者数
令和4年 4月～5月 5月～7月 8月 9月 12月 ～3月	<p>③介護予防・終活に関わる人材育成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防・終活サポーター養成講座の実施 ・昨年度受講者向けフォローアップ研修 <p>昨年度の内容の精査・検討、実施回数など決定 日程調整、開催場所の選定 チラシ作成・告知 テキスト発注 四国新聞広告発注 養成講座・フォローアップ講座実施 ※詳細はチラシおよび実績一覧03を参照</p>	介護予防・終活支援活動をしたい人	養成講座のべ303名 フォローアップ講座 10名
令和5年 3月	アンケート集計結果分析・見直し検討		
令和4年 ～7月 8月 9月 10月～ 令和5年 3月	<p>④おひとりさまの寄り愛カフェ事業</p> <p>事業内容の検討 実施回数・日程調整、開催場所の選定 チラシ作成・告知、四国新聞広告発注 寄り愛カフェ実施 ※詳細はチラシおよび実績一覧04を参照 見直し検討</p>	お一人暮らしの高齢者または、高齢夫婦世帯とそのご家族	38名

(注1)いつ、どこで、何を、どのように、どのような体制で実施したかなどを、詳細に記載してください。

(注2)企画、準備、成果確認や実施後の振り返りなども含めて記載してください。

(別紙3)

収支精算書

【収入】

(単位：円)

項目	金額	説明
NPO基金補助金額	★¥2,053,990	
自己資金計	¥116,900	①+②+③+④
①参加料収入	¥7,600	
②会費等		
③寄附金等		
④その他	¥109,300	エンディングノート代・養成講座教材費
その他助成金等収入計	¥406,100	①+②+③
①補助金収入		
②委託金収入	¥406,100	
③その他	¥0	
その他資金収入	¥0	
合計	¥2,576,990	

(注)その他助成金等収入はNPO基金以外の助成金等を受ける予定がある場合に記載してください。

【支出】

項目	金額	うちNPO基金 補助金充当額	説明 (使途、積算根拠等)
①健康寿命を延ばすための支援事業	¥697,278	¥517,058	明細は添付資料01【支出】を参照 ※コミュニティセンターからの謝金収入を充当
②幸せなエンディング (終活) サポート事業	¥856,740	¥636,040	明細は添付資料02【支出】を参照 ※教材費収入、コミュニティセンターからの謝金収入を充当
③介護予防・終活に関わる人材の育成事業	¥875,385	¥760,905	明細は添付資料03【支出】を参照 ※教材費収入、コミュニティセンターからの謝金収入を充当
④おひとりさまの寄り合い所 「寄り愛カフェ」事業	¥147,587	¥139,987	明細は添付資料04【支出】を参照 ※参加費収入を充当
合計	¥2,576,990	★¥2,053,990	

★の金額は一致するようにしてください。

(注)補助申請事業についての収支精算額を記入してください。